

2023年度

**「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」の
取組状況**

お客さま本位の業務運営にかかる基本方針

当金庫は、お客さまの安定的な資産形成のお役に立つため、金融商品を販売する際の「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」を定め、これを遵守するとともに、定期的に見直すことで定着を図ってまいります。

金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」への対応

1. お客さまニーズに適した商品ラインアップの構築

- ① それぞれのお客さまの投資目的やリスク許容度に応じた商品をご提案できるよう、幅広い商品の品揃えに努めます。
- ② 商品導入にあたっては、商品の特性やリスクを十分に検討して選定します。
- ③ 長期・分散・積立投資に適う商品、分かりやすい商品の導入に努めます。

2.顧客の最善の利益の追求
5.重要な情報の分かりやすい提供
6.顧客にふさわしいサービスの提供

6.顧客にふさわしいサービスの提供

2.顧客の最善の利益の追求
6.顧客にふさわしいサービスの提供

2. お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提案

- ① 商品のご提案にあたっては、事前にお客さまの資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズ等をしっかりと伺います。
- ② 中長期的な資産形成の必要性和それに適う商品をご提案するなど、お客さまの最善の利益を図ることを目指した商品・サービスのご提案に努めます。

5.重要な情報の分かりやすい提供
6.顧客にふさわしいサービスの提供

2.顧客の最善の利益の追求
6.顧客にふさわしいサービスの提供

3. お客さまに応じた分かりやすい説明

- ① 各商品のリスクの所在やご負担いただく費用などについては、丁寧な説明に努め、説明資料等の改善に取り組みます。
- ② 商品の複雑さやリスクの大きさ、お客さまのご年齢や投資経験等に応じた、より分かりやすい説明に努めます。

4.手数料等の明確化
5.重要な情報の分かりやすい提供

5.重要な情報の分かりやすい提供
6.顧客にふさわしいサービスの提供

4. 適切なアフターフォローの実施

- ① 営業活動やセミナーの開催などを通じて、継続的な情報提供に努めます。
- ② お客さまからのご相談やご質問に的確にお応えできるよう、態勢の整備に努めます。
- ③ 投資環境の変化、お客さまのライフプランやニーズの変化に応じて、必要な情報提供やご相談など、アフターフォローの充実に努めます。

5.重要な情報の分かりやすい提供

6.顧客にふさわしいサービスの提供

5. お客さまの安定的な資産形成を実現するための態勢整備

- ① お客さまの金融・投資知識の向上に役立つサービスの充実に図ります。
- ② 別に公表しております「利益相反管理方針」に沿って、お客さまの利益が不当に損なわれることがないように対応します。
- ③ 職員研修の実施や資格取得の奨励等を通じて、担当者の専門知識やスキルの向上に努め、家計の安定的な資産形成に適う商品やサービスをご提案できる人材の育成に取り組みます。
- ④ 「お客さま本位の業務運営」の実現と定着を目的に、お客さまの声を真摯に受止めるとともに、これからも金庫内の態勢整備に努めます。

6.顧客にふさわしいサービスの提供

3.利益相反の適切な管理

6.顧客にふさわしいサービスの提供

3.利益相反の適切な管理
5.重要な情報の分かりやすい提供
7.従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

1. お客さまの最善の利益の追求

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」2.

金融事業者は、高度の専門性と職業倫理を保持し、顧客に対して誠実・公正に業務を行い、顧客の最善の利益を図るべきである。金融事業者は、こうした業務運営が企業文化として定着するよう努めるべきである。

(注) 金融事業者は、顧客との取引に際し、顧客本位の良質なサービスを提供し、顧客の最善の利益を図ることにより、自らの安定した顧客基盤と収益の確保につなげていくことを目指すべきである。

- 当金庫は「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」に基づき、お客さまにとって最適な商品やサービスを分かりやすく比較提供することを心がけており、特定の商品を推奨するような偏った販売はいたしません。
- 投資信託の商品説明の前に「お客様カード」を記入していただき、お客さまの運用方針、資産の状況、投資経験をお聞きした上で、適合性の原則に則り商品を提供しております。
- 証券外務員試験に合格し登録した職員だけが、投資信託の販売に携わっております。また、保険については生保募集人試験及び損保募集人試験に合格し登録した職員だけが販売しております。
- 専担者として本部の営業統括部に5名のMA（マネーアドバイザー）を配置し、お客さまの資産形成についてご相談を受けるための体制を整備しております。
- MAは、投信委託会社や保険会社が主催する研修等に参加し、商品知識や市場動向など高い専門性を身に付けております。
- MAは職場内研修をはじめ、お客さまへの同行訪問や、窓口や店頭で説明する際に同席することで職員の専門知識や商品説明等のスキル向上に努めております。
- 「外務員の服務規程」、「登録金融機関業務に関するコンプライアンス」など各種要領・規程を定めるほか、研修でも「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」を周知しております。
- 当金庫は、購入時期を分散することで価格変動リスクを低減させる効果がある、「新NISA」を含む定時定額の積立投信を中心に販売しており、長期運用によりお客さまの資産形成をお手伝いしております。

- 2023年度は、39ファンドに加え12月に6ファンドを追加し、投資対象と投資対象地域の異なる45本の投資信託を販売いたしました。金庫では、お客さまのご要望に沿うため、定期的に取り扱商品の見直しを実施しております。

※ 取扱商品51ファンドのうち6ファンドは現在新規募集を中止しております

(追加商品)

一般NISA/成長投資枠

One国内株オープン(自由演技)

グローバル水素株式ファンド (H2)

つみたてNISA/つみたて投資枠

年金積立Jグロース (つみたてJグロース)

たわらノーロードN Y ダウ

たわらノーロードS & P 500

たわらノーロード全世界株式

[投資信託のご案内へ](#)

- 2023年度は、期末の投信残高は前年比5億85百万円増加、投資信託の保有件数は996件増加いたしました。
- 運用状況は2,402先のお客さまのうち2,375先 (98.9%) で運用益が出ております。
(※ 詳細は「6.共通KPI投資信託の運用損益別顧客比率」をご覧ください)



2. 利益相反の適切な管理

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」3

金融事業者は、取引における顧客との利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反の可能性がある場合には、当該利益相反を適切に管理すべきである。金融事業者は、そのための具体的な対応方針をあらかじめ策定すべきである。

(注) 金融事業者は、利益相反の可能性を判断するに当たって、例えば、以下の事情が取引又は業務に及ぼす影響についても考慮すべきである。

- 販売会社が、金融商品の顧客への販売・推奨等に伴って、当該商品の提供会社から、委託手数料等の支払を受ける場合
- 販売会社が、同一グループに属する別の会社から提供を受けた商品を販売・推奨等する場合
- 同一主体又はグループ内に法人営業部門と運用部門を有しており、当該運用部門が、資産の運用先に法人営業部門が取引関係等を有する企業を選ぶ場合

- 当金庫は「利益相反管理方針」を定めており、本方針及び別に定める取扱要領に基づき、営業店及び本部担当部の管理責任者が、お客さまの利益が不当に害される恐れのある取引を管理するとともに、法務監査部が定期的に監査することで、お客さまの利益を保護しております。

[利益相反管理規程へ](#)

- 特に、高齢のお客さま（満75歳以上）への投資信託・債券の勧誘については、日本証券業協会が定める「高齢顧客への勧誘による販売に係るガイドライン」を遵守しております。お客さまの記憶力および理解力等や、収入、保有資産の状況によっては、年齢を問わず、内部管理統括責任者（専務理事）の承認を得て販売いたします。年2回高齢者顧客へのモニタリングを実施し、営業店内部管理責任者によるヒアリングで理解度、投資意欲等について確認しております。
- 当金庫が販売している投資商品の組成会社等との間に資本関係等の関係はありません。また、当金庫は信金中央金庫の取次販売金融機関として受益証券の募集の取り扱い、売買、分配金・償還金の支払い代行を行っておりますが、信金中央金庫からの委託手数料の受取りはありません。
- 下記の通り、購入時手数料が無料のファンドが販売額の上位を占めており、販売手数料の高い商品を集中して販売していません。

投資信託販売額上位5ファンドの推移と手数料率

(分配金の再投資を除いております)

順位	2023年度				2022年度				2021年度			
	ファンド名・投信委託会社	販売金額	購入時 手数料率	信託報酬 率	ファンド名・投信委託会社	販売金額	購入時 手数料率	信託報酬 率	ファンド名・投信委託会社	販売金額	購入時 手数料率	信託報酬 率
1	たわらノーロード 先進国株式	113,947千円	0.000	0.09889	たわらノーロード 先進国株式	75,702千円	0.000	0.09889	しんきんインデックスファンド225	89,518千円	0.000	0.880
2	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	67,001千円	0.000	0.143	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	57,031千円	0.000	0.143	しんきんリリートオープン(毎月決算型)	43,430千円	2.200	1.045
3	SMT グローバル株式インデックス・オープン	43,863千円	2.200	0.550	SMT グローバル株式インデックス・オープン	43,093千円	2.200	0.550	ワールド・ビューティー・オープン	41,013千円	3.300	1.804
4	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	37,060千円	3.300	2.420	しんきんリリートオープン(毎月決算型)	32,426千円	2.200	1.045	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	29,618千円	3.300	2.420
5	しんきんインデックスファンド225	36,649千円	0.000	0.880	しんきんグローバル8資産ファンド(毎月決算型)	24,991千円	2.200	1.155	たわらノーロードバランス(8資産均等型)	26,200千円	0.000	0.154

3. 手数料の明確化

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」4

金融事業者は、名目を問わず、顧客が負担する手数料その他の費用の詳細を、当該手数料等がどのようなサービスの対価に関するものを含め、顧客が理解できるよう情報提供すべきである。

- 投資信託においては「投資信託ラインナップ」や「目論見書」、「目論見書補完書面」、「重要情報シート」を用いて、購入時手数料・信託報酬・信託財産留保額等について、出来るだけ分かり易く説明いたします。
- 「投資信託の手数料に関する留意事項チェックシート」を用いて購入時手数料の概算金額を説明しております。
- 当金庫がお客さまに投資信託商品を販売した場合、お客さまが間接的に販売委託会社へ支払う費用（運用管理費用〈信託報酬〉）から、運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供の対価として手数料を受け取ります（商品により0.09372%～2.420% 税込み）。
- 保険商品においては、「契約締結前交付書面」や「商品パンフレット」、「商品概要書」、「重要情報シート」を用いて手数料と諸費用を説明いたします。

[重要情報シートへ](#)

4. 重要な情報のわかりやすい提供

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」5.

金融事業者は、顧客との情報の非対称性があることを踏まえ、上記原則4に示された事項のほか、金融商品・サービスの販売・推奨等に係る重要な情報を顧客が理解できるよう分かりやすく提供すべきである。

(注1) 重要な情報には以下の内容が含まれるべきである。

- 顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの基本的な利益（リターン）、損失その他のリスク、取引条件
- 顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品の組成に携わる金融事業者が販売対象として想定する顧客属性
- 顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの選定理由（顧客のニーズ及び意向を踏まえたものであると判断する理由を含む）
- 顧客に販売・推奨等を行う金融商品・サービスについて、顧客との利益相反の可能性がある場合には、その具体的内容（第三者から受け取る手数料等を含む）及びこれが取引又は業務に及ぼす影響

(注2) 金融事業者は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、個別に購入することが可能であるか否かを顧客に示すとともに、パッケージ化する場合としない場合を顧客が比較することが可能となるよう、それぞれの重要な情報について提供すべきである（（注2）～（注5）は手数料等の情報を提供する場合においても同じ）。

(注3) 金融事業者は、顧客の取引経験や金融知識を考慮の上、明確、平易であって、誤解を招くことのない誠実な内容の情報提供を行うべきである。

(注4) 金融事業者は、顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの複雑さに見合った情報提供を、分かりやすく行うべきである。単純でリスクの低い商品の販売・推奨等を行う場合には簡潔な情報提供とする一方、複雑又はリスクの高い商品の販売・推奨等を行う場合には、顧客において同種の商品の内容と比較することが容易となるように配慮した資料を用いつつ、リスクとリターンの関係など基本的な構造を含め、より分かりやすく丁寧な情報提供がなされるよう工夫すべきである。

(注5) 金融事業者は、顧客に対して情報を提供する際には、情報を重要性に応じて区別し、より重要な情報については特に強調するなどして顧客の注意を促すべきである。

- 当金庫は個々のお客さまのニーズや投資方針など意向に沿った商品をご提案しております。販売時には、重要情報シート、目論見書、目論見書補完書面を使用し、お客さまの投資経験等に応じて商品の特徴や、収益状況、主なリスクなどを説明するとともに、同種の商品との違い、販売時やその他にかかる手数料、収益分配金などについても丁寧に説明しております。
- 投資信託への理解を深め、資産運用に役立てていただけるよう「投資信託ラインナップ」を年4回発行し、当金庫の商品ラインナップや手数料のほか、投資信託のしくみや税制などを分かりやすく解説しております。
- 少額から毎月無理なく投資信託を購入することができる「積立投信」の良さをお知らせするため、「積立投資レポート」を年2回発行しております。
- 投資信託とセットでお預けいただける特別金利の定期預金「わんパック」をご提供しております。投資信託ご購入のお客さまで定期預金への預け入れを希望されるお客さまに限り、3カ月定期預金の金利を店頭表示金利+年2.0%に優遇いたします。
投資信託30万円以上購入 投資信託購入金額の範囲内
積立投信新規ご加入 毎月積立額の60倍まで
(1口座あたりの定期預金預け入れ金額上限は1千万円)
- 保険商品についても、お客さまの意向に沿った商品か、契約前の「意向確認書」により十分な確認を行い、投資信託と同様、わかりやすく丁寧に説明をいたします。
- 特に元本を下回る可能性のある外貨建一時払い保険の2商品につきましては、為替リスクをはじめ商品の仕組みや2商品の違い等を十分説明をしております。

資産運用セットプラン
わんパック

5. お客さまにふさわしいサービスの提供

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」6.

金融事業者は、顧客の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズを把握し、当該顧客にふさわしい金融商品・サービスの組成、販売・推奨等を行うべきである。

（注1）金融事業者は、金融商品・サービスの販売・推奨等に関し、以下の点に留意すべきである。

- 顧客の意向を確認した上で、まず、顧客のライフプラン等を踏まえた目標資産額や安全資産と投資性資産の適切な割合を検討し、それに基づき、具体的な金融商品・サービスの提案を行うこと
- 具体的な金融商品・サービスの提案は、自らが取り扱う金融商品・サービスについて、各業法の枠を超えて横断的に、類似商品・サービスや代替商品・サービスの内容（手数料を含む）と比較しながら行うこと
- 金融商品・サービスの販売後において、顧客の意向に基づき、長期的な視点にも配慮した適切なフォローアップを行うこと

（注2）金融事業者は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、当該パッケージ全体が当該顧客にふさわしいかについて留意すべきである。

（注3）金融商品の組成に携わる金融事業者は、商品の組成に当たり、商品の特性を踏まえて、販売対象として想定する顧客属性を特定・公表するとともに、商品の販売に携わる金融事業者においてそれに沿った販売がなされるよう留意すべきである。

（注4）金融事業者は、特に、複雑又はリスクの高い金融商品の販売・推奨等を行う場合や、金融取引被害を受けやすい属性の顧客グループに対して商品の販売・推奨等を行う場合には、商品や顧客の属性に応じ、当該商品の販売・推奨等が適当かより慎重に審査すべきである。

（注5）金融事業者は、従業員がその取り扱う金融商品の仕組み等に係る理解を深めるよう努めるとともに、顧客に対して、その属性に応じ、金融取引に関する基本的な知識を得られるための情報提供を積極的に行うべきである。

- 当金庫は金融商品の組成には携わっておりません。
- 当金庫で取り扱っている商品は、お客さまのご要望等を踏まえ定期的に見直しております。
- 当金庫は、投資信託の商品説明の前にご記入いただく「お客様カード」により、資産の状況、投資経験、知識、取引目的等を確認したうえで、お客さまの意向に沿った商品をご提案します。そのうえで重要情報シート、目論見書、目論見書補完書面などを使用し、商品内容や手数料等について、お客さまに理解していただけるように丁寧に説明し、ご納得いただいたうえで販売しております。
- お客さまからのご相談やご質問に対して的確な金融サービスをご提供するため、専門性の高い知識とスキルをもつM A（マネーアドバイザー）による訪問活動やアフターフォロー等を継続的に実施しております。
- 長期の資産運用に適した、新NISAの「つみたて投資枠」の投資対象となる特徴的で分かりやすい10商品をラインアップしております。
- 当金庫では、老後のための資産形成の一助としてiDeCo（個人型確定拠出年金）の取り扱いを行っており、2023年度は29名のお客さまにご加入いただき合計で367名になりました。
- 2024年2月に、これから資産運用を始めようとお考えのお客さまに向けて、新NISA制度や押さえておきたい投資信託のポイントなどを説明するセミナーを開催いたしました。



- 2022年6月より、より一層便利に購入していただけるよう「投信インターネットサービス」を開始し、ネット専用商品を用意いたしました。
- 当金庫ホームページから、お客さまがいつでも簡単に「資産運用診断」や「投資信託シミュレーション」などが可能です。
- 2023年度は低金利の影響から国内外を対象とした株式投信やリスクを軽減するためのバランス型の販売が比較的好調に推移しました。

[投信インターネットサービスへ](#)

[資産運用無料診断へ](#)

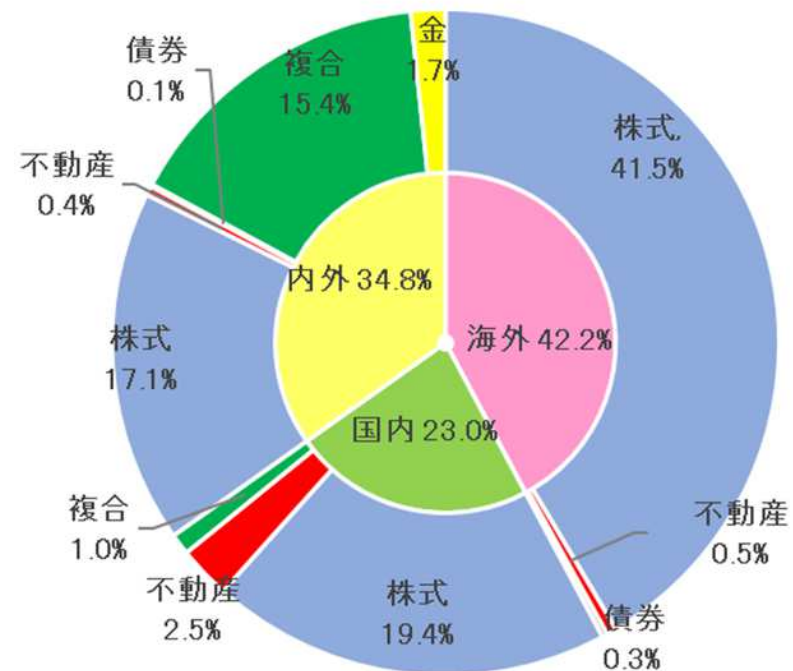
[投資信託
シミュレーションへ](#)

投資信託取扱商品のラインアップと販売額の内訳

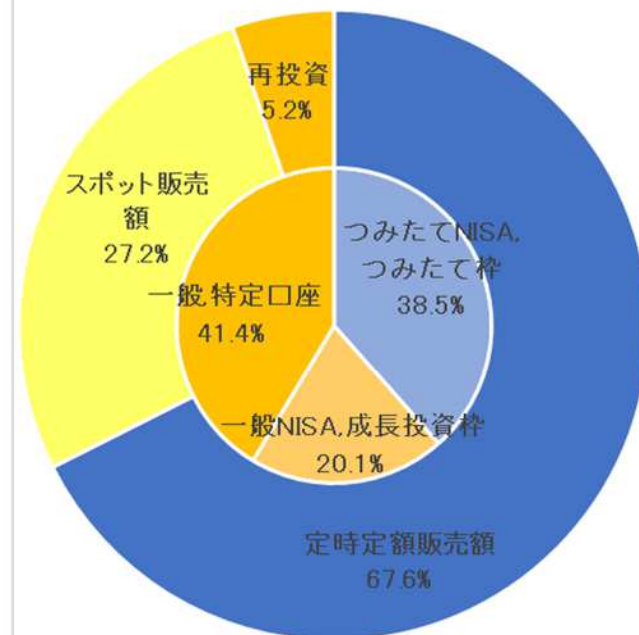
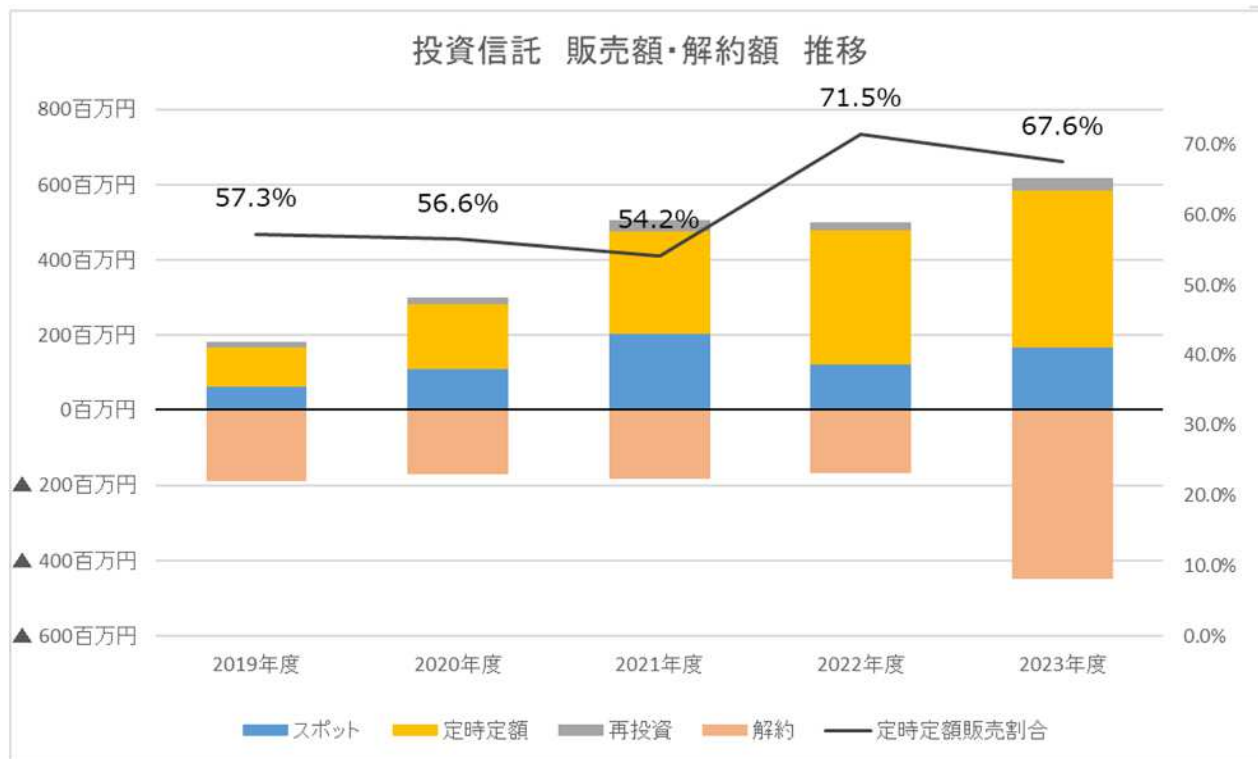
単位: 千円

地域	投資対象	取扱商品数		投資信託残高	
			つみたて投資枠 (つみたてNISA)		つみたて投資枠 (つみたてNISA)
海外		15	5	260,312	150,069
	株式	10	5	255,753	150,069
	不動産	2		2,924	0
	債券	3		1,635	0
国内		15	3	141,709	35,807
	株式	10	3	119,758	35,807
	不動産	2		15,638	0
	複合	3		6,312	0
内外		21	2	214,728	69,393
	株式	9	1	105,751	2,467
	不動産	1		2,705	0
	債券	1		679	0
	複合	8	1	95,265	66,926
	金	2		10,328	0
計		51	10	616,748	255,269
購入時手数料なし		13	10	297,070	255,269

※ 取扱商品51ファンドのうち6ファンドは
現在販売を停止しており、定時定額と
配当金の再投資のみとなっております。



- 当金庫は、お客さまの資産形成のお役に立つことを目的に、長期保有を前提とした積立投資信託の販売に力を入れており、2023年度の販売額の67.6%が定時定額による販売で、そのうちの61.2%が「つみたて投資枠」専用商品です。



つみたて投資枠 /つみたてNISA	255,269千円
その他	161,566千円

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
スポット	62,859	111,471	202,522	120,675	167,668
定時定額	104,391	169,613	273,463	357,281	416,835
再投資	14,949	18,668	28,503	21,425	32,245
販売額計	182,199	299,752	504,488	499,380	616,748
解約	190,407	172,140	184,031	167,920	450,304
平均保有期間	3.9年	4.8年	6.1年	8.5年	4.2年

$$\text{平均保有期間} = \{(\text{前年度末残高} + \text{年度末残高}) \div 2\} \div (\text{年間の解約額} + \text{償還額})$$

保険商品の取扱い

- お客さまのニーズに応じて貯蓄性の高い商品や、お手ごろな掛け金で保障がつけられる掛捨ての平準払保険や、住宅・事業性の損害保険商品を取り扱いしております。
- 保険等の販売時についても、お客さまの意向に沿った商品か、契約前の「意向確認書」により十分な確認を行います。
- 2023年度は、廉価な保険料で解りやすい補償内容で幅広いお客さまが加入できるがん保険を新たに取り扱いたしました。
健康をサポートするがん保険「勇気のお守り」（SOMPOひまわり生命）

保険商品のご案内へ

2023年度 保険商品の販売実績

一時払い保険

単位：件/百万円

保険種類	引受保険会社	2021年度		2022年度		2023年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
終身保険 (円建て)	フコクしんらい生命保険	29	118	75	233	173	514
	第一フロンティア生命保険	1	62	5	87	4	81
終身保険 (外貨建て)	日本生命保険	1	5	67	210	82	232
	第一フロンティア生命保険	6	135	0	0	0	0
合 計		37	320	147	530	259	827

平準払い保険

単位：件

保険種類	引受保険会社	2021年度	2022年度	2023年度
終身保険	住友生命保険(全期前納型)	81	51	10
定期保険	フコクしんらい生命保険	10	3	2
医療保険	アフラック(掛捨て型)	88	41	16
	フコクしんらい生命保険(掛捨て型)	0	3	11
	東京海上あんしん生命保険(積立型)	3	2	0
がん保険	アフラック(掛捨て型)	19	35	24
	SOMPOひまわり生命保険(掛捨て型)	—	—	39
	東京海上あんしん生命保険(積立型)	4	3	0
介護保険	アフラック(掛捨て型)	—	10	2
	東京海上あんしん生命保険(積立型)	—	4	0
個人年金	住友生命保険(積立型、全期前納型)	7	2	0

損害保険

単位：件

保険種類		引受保険会社	2021年度	2022年度	2023年度
住宅ローン 関連	長期火災保険	共栄火災海上保険	21	9	12
	債務返済支援保険	共栄火災海上保険	1	0	0
傷 害 保 険		共栄火災海上保険	10	1	0
事業性 保険	業務災害総合保険	AIG損害保険	15	3	3
	業務災害補償保険	共栄火災海上保険	—	—	0
	休業補償保険	東京海上日動火災保険	4	0	0
	企業総合賠償責任保険	三井住友海上火災保険	3	0	0

(継続扱いは除いてあります)

6. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」7.

金融事業者は、顧客の最善の利益を追求するための行動、顧客の公正な取扱い、利益相反の適切な管理等を促進するように設計された報酬・業績評価体系、従業員研修その他の適切な動機づけの枠組みや適切なガバナンス体制を整備すべきである。

(注) 金融事業者は、各原則（これらに付されている注を含む）に関して実施する内容及び実施しない代わりに講じる代替策の内容について、これらに携わる従業員に周知するとともに、当該従業員の業務を支援・検証するための体制を整備すべきである。

- 投資信託の販売は証券外務員試験、保険の販売は保険募集人試験(外貨建ては別に外貨建保険販売資格試験)に合格した職員が携わっております。
- 外部研修への参加やMA(マネーアドバイザー)を講師とした勉強会を通じて、商品知識だけでなく適切な販売方法等を指導しております。
- 職員研修の実施や資格奨励金制度を設けて、職員の専門知識の習得やスキルの向上に努めております。
- 当金庫の職員に対する業績評価や人事評価において、特定の商品の販売実績が高く評価されることはありません。

職員の資格取得状況	2022年3月	2023年3月	2024年3月
1級FP技能士	7人	7人	5人
2級FP技能士	149人	155人	158人
CFP	2人	1人	1人
AFP	34人	32人	28人
証券アナリスト	1人	3人	3人
証券外務員登録者数	286人	274人	277人
生命保険募集人登録者数	293人	281人	285人
(外貨建保険販売資格試験合格者数)	266人	263人	271人
役職員数	296人	295人	295人

預かり資産勉強会

日程	講師	内容	参加者
2023年5月	投信会社	『グローバルSDGs株式ファンド』運用説明会	全店
5月	投信会社	『グローバル・ロボティクス株式ファンド』運用説明会	全店
6月	MA・投信会社	マネーコンシェルジュ育成研修①	10名
6月	投信会社	『ワールド・ビューティ・オープン』運用説明会	全店
7月	保険会社	令和5年度税制改正勉強会	全店
7月	保険会社	定期保険＜法人契約＞オンライン研修会	全店
8月	投信会社	『グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド』運用説明会	全店
9月	MA	預かり資産情報交換会	22名
9月	MA	テラー研修	16名
9月	MA・投信会社	マネーコンシェルジュ育成研修②	10名
10月	投信会社	『グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド』運用説明会	全店
2024年1月	保険会社・投信会社	マネーコンシェルジュ育成研修③	10名
2月	MA	マネーコンシェルジュ育成研修④	10名
3月	投信会社	『グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド』運用説明会	全店

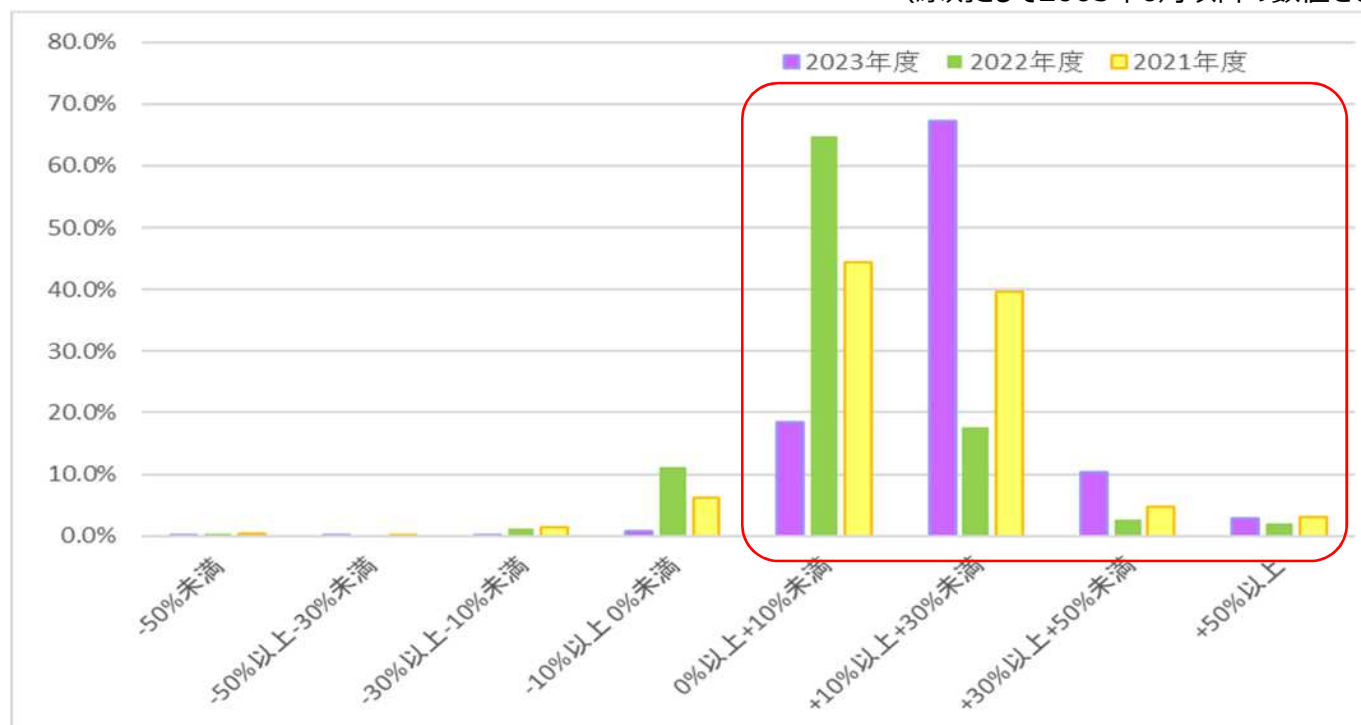
7. 共 通 K P I

長期的にリスクや手数料に見合ったリターンがどの程度生じているかを、投資信託の販売会社間で比較できるように金融庁が金融商品販売業者に対して公表を求めている指標です。

投資信託の運用損益別顧客比率

【運用損益の区分】		2023年度		2022年度		2021年度	
		顧客数	割合	顧客数	割合	顧客数	割合
-50%未満		5	0.2%	6	0.3%	5	0.3%
-50%以上	-30%未満	1	0.0%	3	0.2%	3	0.2%
-30%以上	-10%未満	2	0.1%	23	1.2%	22	1.5%
-10%以上	0%未満	19	0.8%	208	11.2%	91	6.1%
0%以上	+10%未満	444	18.5%	1,206	64.8%	657	44.4%
+10%以上	+30%未満	1,613	67.1%	326	17.5%	587	39.6%
+30%以上	+50%未満	249	10.4%	50	2.7%	70	4.7%
+50%以上		69	2.9%	39	2.1%	46	3.1%
合計		2,402	100.00%	1,861	100.0%	1,481	100.0%

(原則として2003年6月以降の数値をもとに算出しています)

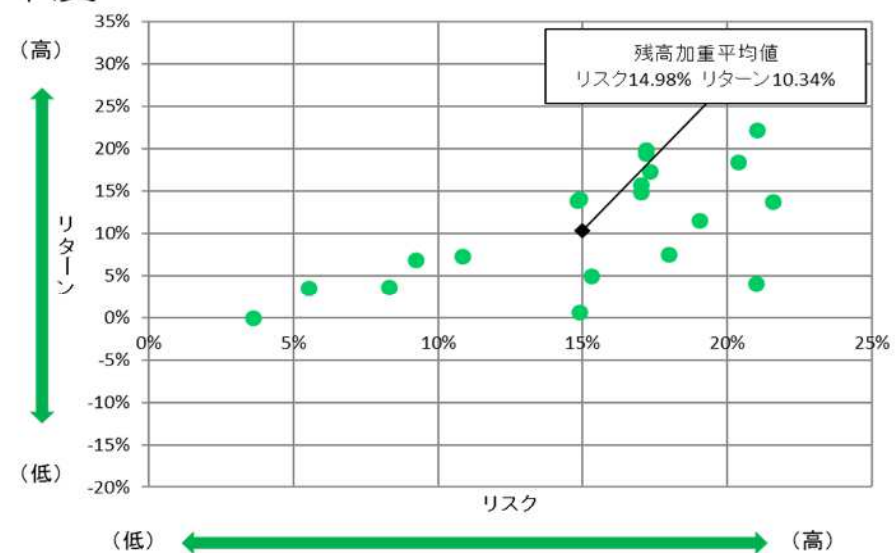
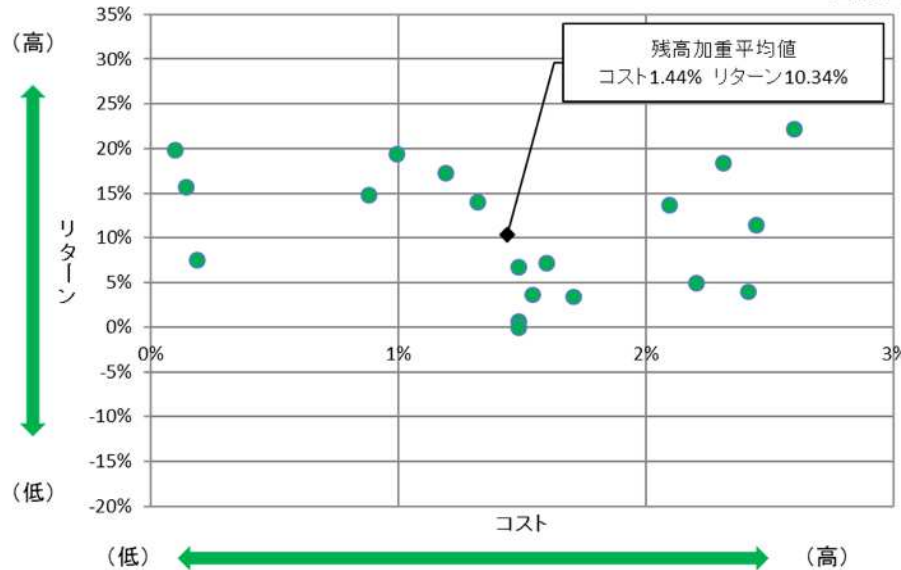


- 2023年3月末時点で投資信託を保有しているお客さま2,402件のうちの約98.9%のお客さまに運用益が出ております。

投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

- 当金庫の取扱ファンドの残高上位20ファンドの平均コスト1.44%、平均リスクは14.98%に対して平均リターンは10.34%となりました。

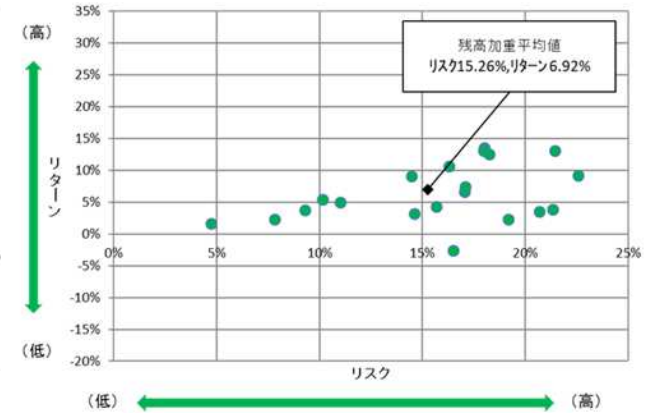
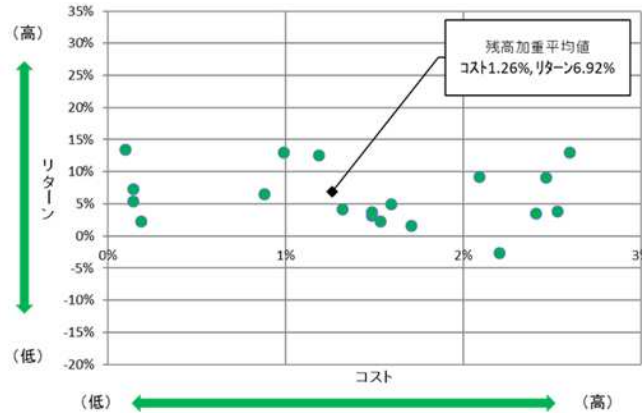
2023年度



残高 順位	ファンド名	投資信託残高 (円)	購入時手数料率 (税込) (%)	信託報酬率 (税込) (%)	コスト全仕	コスト	リターン	リスク
1位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	147,857,493	2.200%	1.045%	1.485%	1.485%	0.651%	14.896%
2位	しんきんインデックスファンド225	101,845,593	0.000%	0.880%	0.880%	0.880%	14.875%	17.003%
3位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	87,103,837	2.200%	1.155%	1.595%	1.595%	7.296%	10.845%
4位	SMT グローバル株式インデックス・オープン	78,975,632	2.200%	0.550%	0.990%	0.990%	19.400%	17.168%
5位	たわらノーロード 先進国株式	74,586,157	0.000%	0.099%	0.099%	0.099%	19.903%	17.199%
6位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	66,254,604	2.200%	1.045%	1.485%	1.485%	6.823%	9.241%
7位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	42,521,894	1.650%	1.375%	1.705%	1.705%	3.470%	5.519%
8位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	39,347,166	3.300%	1.650%	2.310%	2.310%	18.451%	20.358%
9位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	37,497,724	2.750%	1.540%	2.090%	2.090%	13.739%	21.585%
10位	三井住友・グローバル・リート・オープン	37,020,481	3.300%	1.749%	2.409%	2.409%	4.041%	20.998%
11位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	35,464,195	2.750%	1.650%	2.200%	2.200%	4.962%	15.312%
12位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	35,295,114	3.300%	2.420%	3.080%	3.080%	13.848%	14.823%
13位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	34,262,196	2.200%	1.100%	1.540%	1.540%	3.643%	8.306%
14位	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	31,652,756	1.100%	1.100%	1.320%	1.320%	14.104%	14.889%
15位	たわらノーロード 新興国株式	29,694,529	0.000%	0.186%	0.186%	0.186%	7.555%	17.969%
16位	しんきん世界アロケーションファンド	27,972,566	1.650%	1.155%	1.485%	1.485%	-0.062%	3.602%
17位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	27,418,102	2.200%	0.748%	1.188%	1.188%	17.346%	17.308%
18位	ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)	27,000,449	2.970%	1.848%	2.442%	2.442%	11.536%	19.027%
19位	たわらノーロード 日経225	26,508,677	0.000%	0.143%	0.143%	0.143%	15.749%	17.025%
20位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	25,393,063	3.300%	1.936%	2.596%	2.596%	22.186%	21.009%

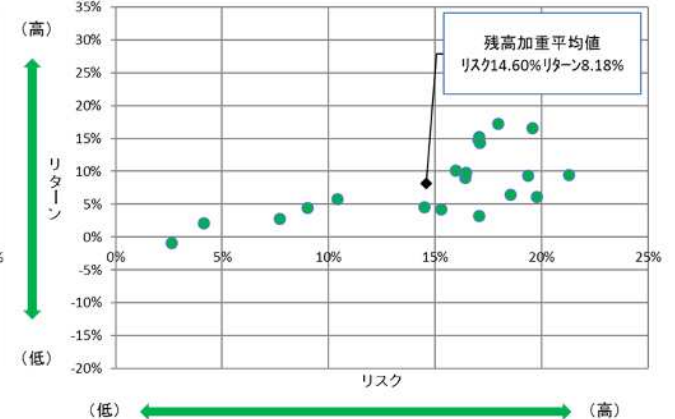
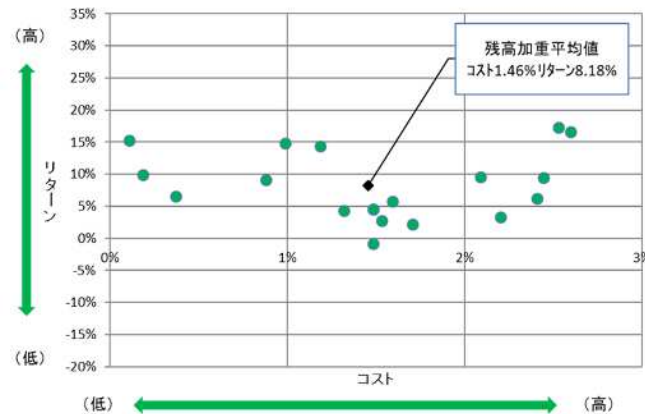
2022年度

- 1 たわらノーロード先進国株式
- 2 たわらノーロードバランス（8資産均等型）
- 3 しんきんJリートオープン（毎月決算型）
- 4 しんきんインデックスファンド225
- 5 SMTグローバル株式インデックス・オープン
- 6 しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）
- 7 ワールド・ビューティ・オープン（為替ヘッジなし）
- 8 しんきん3資産ファンド（毎月決算型）
- 9 グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）
- 10 たわらノーロード新興国株式
- 11 たわらノーロード日経225
- 12 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド
- 13 グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）
- 14 三井住友・げんきシニアライフ・オープン
- 15 しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）
- 16 しんきん好配当利回り株ファンド（3ヵ月決算型）
- 17 グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）
- 18 三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド（為替ノーヘッジ型）
- 19 DIAM高格付インカム・オープン（毎月決算コース）
- 20 三井住友・グローバル・リート・オープン



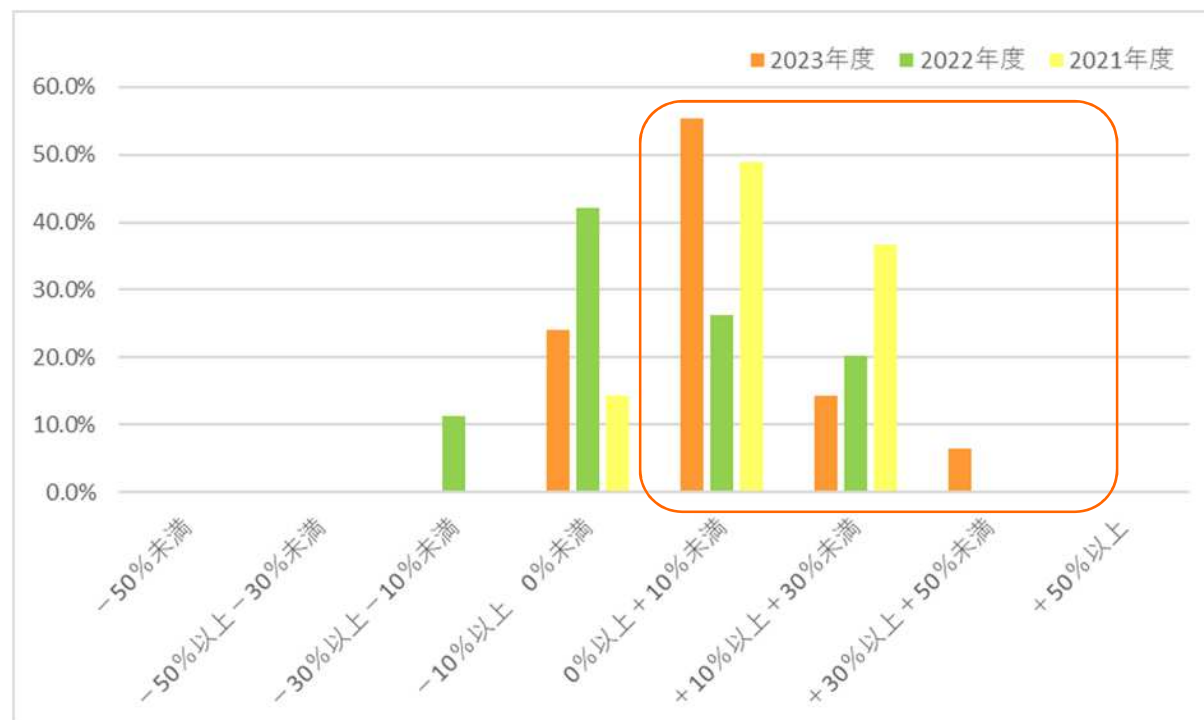
2021年度

- 1 しんきんJリートオープン（毎月決算型）
- 2 しんきんインデックスファンド225
- 3 しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）
- 4 SMTグローバル株式インデックス・オープン
- 5 たわらノーロード先進国株式
- 6 しんきん3資産ファンド（毎月決算型）
- 7 グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）
- 8 グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）
- 9 しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）
- 10 三井住友・グローバル・リート・オープン
- 11 三井住友・げんきシニアライフ・オープン
- 12 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド
- 13 DIAM高格付インカム・オープン（毎月決算コース）
- 14 しんきん好配当利回り株ファンド
- 15 たわらノーロード新興国株式
- 16 しんきん世界アロケーションファンド
- 17 三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド（為替ノーヘッジ型）
- 18 ワールド・インフラ好配当株式ファンド（毎月決算型）
- 19 たわらノーロード日経225
- 20 グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）



外貨建保険の運用評価別顧客比率

【運用損益の区分】	2023年度		2022年度		2021年度	
	顧客数	割合	顧客数	割合	顧客数	割合
－50%未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
－50%以上　－30%未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
－30%以上　－10%未満	0	0.0%	15	11.3%	0	0.0%
－10%以上　0%未満	64	24.1%	56	42.1%	7	14.3%
0%以上　＋10%未満	147	55.2%	35	26.3%	24	49.0%
＋10%以上　＋30%未満	38	14.3%	27	20.3%	18	36.7%
＋30%以上　＋50%未満	17	6.4%	0	0.0%	0	0.0%
＋50%以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	266	100.0%	133	100.0%	49	100.0%



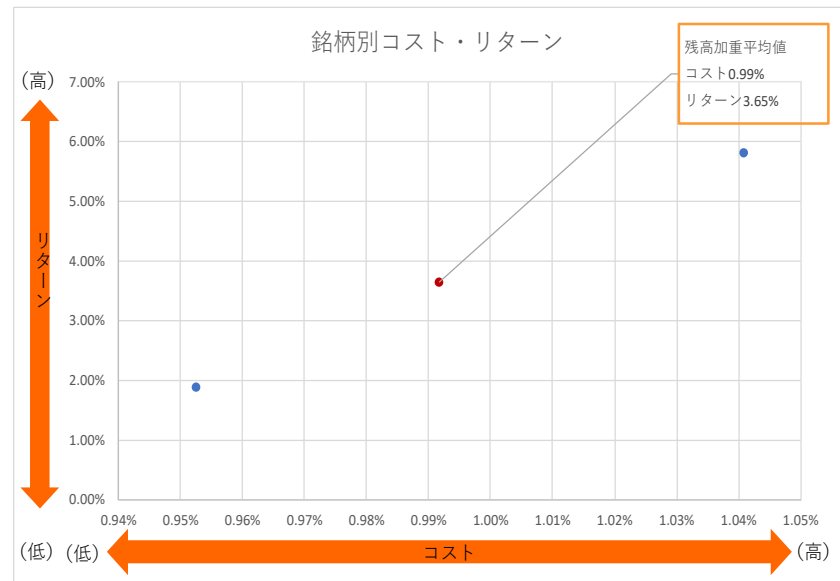
- 2023年3月現在で、75.9%のお客さまに運用益が出ております。
- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際は保険金が支払われます。
- 本比率では死亡保障などの保障機能は考慮しておりません。
- 解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に契約後の早い段階で解約した場合に受け取る解約返戻金は、一時払い保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

外貨建保険の銘柄コスト・リターン

- 外貨建一時払い保険のうち、保険契約開始から60カ月以上経過した契約を対象としております。

2023年度

商品名称	コスト	リターン
ロングドリームGOLD	0.95%	1.89%
ロングドリームGOLD2	1.04%	5.84%
加重平均	0.99%	3.65%



2022年度

商品名称	コスト	リターン
ロングドリームGOLD	0.99%	0.98%
加重平均	0.99%	0.98%

